

令和5年度事業計画について (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

1、事業実施に当たって

- 事業実施に当たっては、当協会事業目的である地域振興や北海道観光振興に貢献するスカイスポーツの振興を図るため、関係自治体、スカイスポーツ団体と連携し、各地域においてスカイスポーツ振興の拠点化を進め、北海道のスカイスポーツネットワークを構築・発展させていくことを目指しております。
- 事業は「イベント交流活動事業」と「啓発普及事業」の2本柱とし、「イベント交流活動事業」については、スカイスポーツを見て、触れて、体験できる一大イベントとして当協会事業の核となる「北海道スカイスポーツフェア」を開催します。

「啓発普及事業」については、広く一般にスカイスポーツへの理解と関心を深めるため、広報誌「あえる」の発行、ホームページの活用による啓発、各地で開催されるスカイスポーツイベントへの後援、また、安全対策としての各講習会開催への支援等に努めてまいります。

また、新型コロナウイルスの感染拡大により、フェアをはじめ実施できなかった事業が多かったことから、スカイスポーツへの関心を高めることを目的として、熱気球の体験搭乗会を開催します。
- 今年度のフェアは、昨年度新型コロナ禍のため開催できなかった農道離着陸場「アップルポート余市」での開催を企画しました。

詳細については別紙企画書のとおりですが、余市町はワイン特区認定に加え余市 IC の供用開始などを機に、地域の特性をいかした余市ブランドの価値向上を図り、隣町仁木町と連携したワインツーリズムプロジェクトを推進するなど、今後更なる発展が期待されています。

アップルポート余市は地元産品による味覚祭開催などで活用されておりますが、近年はスカイダイビングでの体験搭乗を事業として実施するなど、スカイスポーツ関連事業にも活用の幅を広げています。

なお、スカイスポーツの体験が地元のファンはもとよりインバウンド観光にも対応できないか、道内 SS 団体にも協力を呼びかけ、今後ネットワーク化に向けて情報収集を図っていきます。
- 事業遂行に当たっては、関係自治体、スカイスポーツ団体との連携・協力を得ながら、予定事業を確実に実施する一方、収支動向を見極めて規模、内容の調整等財務の健全性維持にも努めていくこととします。

2、事業の内容

1. イベント交流活動事業

- (1) 北海道スカイスポーツフェア 9月10日(日) 予定
 - 「2023 北海道スカイスポーツフェア in 余市」～(別紙企画書)
- (2) スカイスポーツ競技会への支援
 - パラグライダー (HOSPA 杯)

- ラジコン (HOSPA 杯)
- (3) スカイスポーツ団体関係者交流会の開催
 - SS団体他関係者参加 12月上旬予定

2. 啓発普及事業

- (1) 広報誌等の発行による啓発普及
 - あえる (広報誌) 1月発行予定
 - スカイスポーツイベントカレンダー 4月発行予定
- (2) 情報収集提供
 - ホームページの活用
協会案内 (定款等法人情報の開示)、イベント情報、ガイドブック、広報誌、お知らせ・トピックス等の掲載、リンク集の設定
 - 後援共催事業～依頼に基づき後援・主要イベントへの参加・情報収集
- (3) 体験会の開催
 - パラグライダー無料体験講習会
 - スカイスポーツ教室、熱気球体験搭乗会
 - ・6月18日(日) 前田森林公園 (札幌市)
 - ・7月9日(日) 明野が丘公園 (幕別町)
 - ・9月10日(日) アップルポート余市 (フェアの中で実施)
- (4) 安全講習会等の開催・支援
 - 安全講習会・指導者研修会の開催・支援
 - ・グライダー
 - ・ハング・パラグライダー
 - ・マイクロライトプレーン
 - 安全対策検討会の開催
関係スカイスポーツ団体で安全対策への取組み等の意見・情報交換 12月上旬

2023 北海道スカイスポーツフェア in 余市 (企画書)

1. 開催趣旨

北海道スカイスポーツフェアは、開催自治体とスカイスポーツ団体が協力してスカイスポーツの振興を図り、スカイスポーツのネットワークを構築・発展させ、地域の活性化につなげることを主要な目的とし、毎年地域を変えて北海道スカイスポーツ協会主催により実施しています。

余市町は、ドラマ放映による知名度の向上、観光客など人的交流の増加、地場ワイン製造の小規模起業推進に加え、余市 IC の供用開始など、他の地域にはないアドバンテージを活かし、ウイスキーやワインなど余市ブランドの価値向上や、隣接の仁木町と連携した「余市・二木ワインツーリズムプロジェクト」を進めるなど、地域の特性を活かした観光と農漁業の基盤整備を進めており、今後さらなる地域の発展が期待されているところです。

余市町では今回で4度目の開催となります。フェア会場となる農道離着陸場「アップルポート余市」は広大な敷地を有し、防災・救急基地としての役割を果たすとともに、例年周辺地域や札幌圏から大勢集まる秋の「味覚の祭典」など、人気のイベントを毎年開催しその活用を図っていますが、近年はスカイダイビングのタンデム体験搭乗を実施するなど、スカイスポーツ関連事業にも活用の幅を広げています。

今後に向けては、道内におけるインバウンド観光の受け入れ態勢の一環として、スカイダイビングのほか、グライダー、バルーンやパラグライダーなど、体験搭乗に関わる関係者と連携したネットワークの構築についても課題と考えております。

2. 開催概要

名 称	2023 北海道スカイスポーツフェア in 余市
テ ー マ	「 検討中 」
日 時	令和5年9月10日(日) 7:00~14:30
場 所	農道離着陸場「アップルポート余市」 余市郡余市町登町742番地9
主 催	公益社団法人北海道スカイスポーツ協会
共 催	余市町
後 援	国土交通省北海道開発局、北海道他
協 賛	各社に依頼
動員目標	3,000人

実施内容

- (1) デモフライト
グライダー、モーターグライダー、マイクロライトプレーン
モーターパラグライダー、ラジコン、スポーツカイト
スカイダイビング
- (2) 地上展示
グライダー、モーターグライダー、マイクロライトプレーン
モーターパラグライダー、ラジコン、スポーツカイト
熱気球（バスケット）
- (3) スカイスports教室
凧作り
紙飛行機
竹とんぼ
- (4) 模擬競技会（SS教室参加者の自作作品による競技会）
たこ揚げ競技会
紙飛行機競技会
竹とんぼ競技会
- (5) 体験会
熱気球搭乗（係留）、パラグライダーふわり体験、模型飛行機操縦
スポーツカイト操作、ヘリコプター体験搭乗（有料）
- (6) アトラクション
郷土芸能、お楽しみ抽選会
凧揚げ大会（模擬競技会開催中、大凧・連凧のデモ揚げを行う）
- (7) グルメ、物販コーナー
飲食店、物販店